

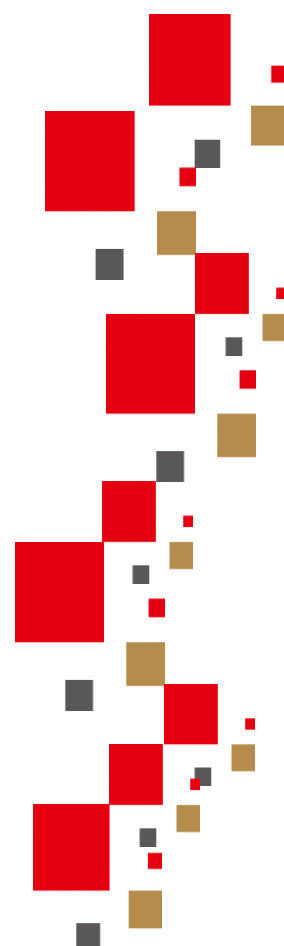
ダイコロ株式会社

ポジティブインパクトファイナンス
モニタリング実施報告書（2025年度）

2026年3月24日

株式会社愛媛銀行
企画広報部 ひめぎん情報センター

 愛媛銀行





1. モニタリング対象

企業名	ダイコロ株式会社
融資実行日	2025年6月27日
モニタリング直近実施日	2026年3月5日

2. モニタリング結果

本モニタリングにおいて、ダイコロ株式会社は事業活動を通じて、地域のにぎわい創出や働きやすい職場環境づくり、環境負荷の低減に向けた取組みを進めていることが確認されました。一部の KPI は、現状を維持している状況ですが、現在進められている設備更新や制度面での取組みが、今後の改善に寄与すると見込まれます。当行は、こうした取組みの進捗状況を引き続き確認するとともに、対話や情報提供を通じて、目標達成に向けた取組みをサポートしてまいります。

3. KPI 実績と取組状況

① 心のぬくもり・地域のにぎわい創出

KPI	目標	実績
フォトスポット事業の売上高	2030年8月期に36億円	32億円(2024年8月期) 32.5億円(2025年8月期)

【取組みの進捗状況】

・2025年8月期のフォトスポット事業の売上高は32.5億円となり、前期(32億円)から増加しました。写真館や学校へのサービス浸透が進んでおり、事業は着実に推移しています。今後は、写真館との連携強化に加え、消費者向けポイント制度の導入も検討されており、更なる普及拡大に向けた取組みが進められています。

【当行所見・今後のフォロー】

・フォトスポット事業は売上高が増加しており、写真館や学校への浸透が進むなど、取組みが着実に進められていることがうかがえます。今後は、写真館との連携強化や新たな施策の検討を通じて、さらなる事業の広がりが期待されます。当行も、目標達成に向けた取組みの状況を引き続き確認しながら、必要に応じて対話を行い、フォローしていきます。





② ハートフルな職場づくり

KPI	目標	実績
女性社員比率	2030年8月期に50%	40.6% (2024年8月期) 41.3% (2025年8月期)
女性管理職比率	2027年8月期に15%	11.1% (2024年8月期) 11.8% (2025年8月期)
男性育児休業等取得率	2030年8月期に50%	33.3% (2024年8月期) 該当者なし (2025年8月期)
健康経営優良法人認定の取得	毎年取得	未取得 (2024年8月期) 未取得 (2025年8月期)
資産形成セミナーの開催	毎年1回以上	1回 (2024年8月期) 2回 (2025年8月期)

【取組みの進捗状況】

- ・女性社員比率は41.3%となり、前期(40.6%)から上昇しました。積極的な採用や、時短勤務・シフト制など柔軟な働き方の促進により、女性が働きやすい職場環境づくりが進められています。
- ・女性管理職比率は11.8%となり、前期(11.1%)から上昇し、引き続き前向きな傾向が見られます。一方で、管理職として活躍される女性の層は現在の状況が維持されており、今後は女性リーダーの育成や評価制度の検討、勤務形態の多様化などを通じて、女性の活躍推進を図っていく方針としています。
- ・男性育児休業取得率については、今期、該当者がいませんでした。
- ・健康経営優良法人認定については、モニタリング対象期間中は未取得ではあったものの、2025年に申請をおこない、健康経営優良法人2026を取得されています。今後も、健康増進に向けた取組みが継続的に推進されていることがうかがえます。
- ・資産形成セミナーは今期2回開催され、100名以上が参加するなど、従業員のファイナンシャル・ウェルネス向上に向けた取組みが進められています。

【当行所見・今後のフォロー】

- ・女性社員比率の上昇や資産形成セミナーの実施など、働きやすい職場環境づくりに向けた取組みが進められていることがうかがえます。一方、女性管理職の人数や健康経営の取組みなどについては、今後の施策の具体化や継続的な取組みが期待されます。当行としても、こうした取組みの進展状況を確認するとともに、必要に応じた情報提供や対話を通じて、目標達成に向けた取組みをサポートしていきます。





③ この地球にやさしい事業活動の実践

KPI	目標	実績
印刷機に占める インクジェット印刷機の比率	2030年8月期に65%	50.0% (2024年8月期) 50.0% (2025年8月期)
総印刷頁数に占める インクジェット印刷の比率	2030年8月期に90%	75.7% (2024年8月期) 75.8% (2025年8月期)

【取組みの進捗状況】

- ・印刷機に占めるインクジェット印刷機の比率は50.0%となり、前期と同水準で推移しています。翌期にはインクジェット印刷機の導入を予定しており、設備の入替により比率の向上を見込んでいます。
- ・総印刷頁数に占めるインクジェット印刷の比率は75.8%となりました。前期と同水準で推移しており、インクジェット印刷機の増台に伴い、今後は比率の上昇が見込まれています。

【当行所見・今後のフォロー】

- ・インクジェット印刷機の導入計画が進められており、環境負荷低減に資する取組みの推進が期待されます。当行も、設備更新の進捗やインクジェット印刷の活用状況を確認しながら、目標達成に向けた取組みを引き続きサポートしていきます。

